宮古惠風支援学校 相談支援部報

みんなか特別支援教育コーティネーター

岩手県立宮古恵風支援学校 第1号 令和6年8月 20 日発行

高教研講演会 兼 ステップアップ研修講座Ⅱ 公開講座

7月29日(月)午前、宮古市地域創生センターを会場に高教研講演会が開催されました。講師に、静岡大学の山元薫准教授をお招きし、「ユニバーサルデザインに基づくわかる授業づくり」の演題で講演をいただきました。

講演会終了後、事前に参加者に提出いただいた協議資料をもとに、宮古圏域の小学校2名、中学校2名の先生方と、本校相談支援部員で、支援の実際について協議しました。普段行っている実践から、支援のヒントを見出したり、最後に参加者で協議内容を共有したりすることができ、とても有意義な会になりました。以下、参加者の感想について、抜粋したものを紹介します。



- 環境がキーワード、人的環境が大きく影響することが分かった。
- 子どもの自己理解に向けて、子どもの言葉を受け止めることが大事である。
- 時間と見通しをもたせる工夫をしていきたい。
- 自分で選択できる環境づくりや、子どもの得手不得手を把握した授業づくりが大切である。
- ・スモールステップで、苦手なことを克服した事例が参考になった。



ステップアップ研修講座Ⅱ 公開授業研究会

7月29日(月)午後、宮古市地域創生センターを会場にステップアップ研修講座Ⅱ公開授業研究会が開催されました。最初に本校研究部長から、本校の研究である、「児童生徒の学びの充実を実現する授業づくり」についての具体的理解と実施について説明を行いました。

その後、本校小学部の授業の様子について VTR を見て、授業研究会を行いました。参加していただいた県内の小・中学校の6名の先生方が、それぞれのグループに入り、KJ法を用いて協議を行いました。対象児童の「上下の理解を深めるには」「見る力や注目する力」について、様々な視点から意見を出していただき、対話を通して、特別支援教育について学びを深める機会となりました。





ステップアップ研修講座 IIとは・・・

特別支援教育担当ステップアップ I (特別支援教育新任担当研修)を終了した教員及び講師に対し、さらなる実践力の向上を図るために行う各障がい種や児童生徒の教育的ニーズに応じた指導内容や支援方法に関する研修

